

月刊 ひでかじ

2
2019



2月9日～10日にかけて「2019 1st TOUR at 静岡」が行われました。参加メンバーは美香さんと優里彩ちゃん。この日は強烈な寒波が到来し関東も久しぶりの雪に包まれて、飛行機から新幹線に切り替えた乗客に中国の春節も重なって大混雑の東京駅八重洲中央口改札にあるおにぎり屋の横に集合。一握りのお客さんの到着が遅れていたようだ(^;)。ようやく集合して新幹線ホームへ移動、記念ポラを撮影して旅行ムードを高めてひかり467号に乗車、すぐに出発します。メンバーはイベントの準備があるとのことで道中は自由時間、車内でゆっくりとくつろぎました。お茶の香りに包まれて静岡駅に到着。メンバーと別行動で静岡市民文化会館へ向かいます。中ホールで待ち合わせ…とのことでしたがまだ会場前。東京よりは暖かいとはいえ、寒さに震えて開場を待ちます。しばらくしてスタッフさんが迎えに来ます。まだ打ち合わせ中とのことで、メンバーを置いて商店街へ移動、台湾系の中華料理屋“文文飯店”に入り、大盛りの定食で体も心も温まりました。お店を出て散策しながら会場に向かうとちょうど開場で資料を受け取りホールに入場。『憲法を歌おう！憲法を語ろう！ 2.9 憲法のつどい』を見学しました。集会イベントの後はメンバーと合流してホテルへ向かいます。ゲスト出演していた Peace's のサナちゃん・ミズキちゃんも一緒です。観光気分を味わおうということで、駿府城公園の堀に沿って歩きます。途中でイベントのクイズコーナーに参加してくださったお客さんに激励の声を頂き、嬉しそうにしていました。東御門の橋を渡って公園を少し散策。折本風のモニュメントや巽櫓を眺めて観光気分を味わいます。府中弥次喜多像の前ではポーズを決めて楽しんでいました。



優里彩・美香・ミズキ・サナ

ホテルについてチェックイン。この後メンバーは打ち上げに顔を出すとのことでしばらく自由時間を過ごします。お腹が空いてきたところでロビーに集合し“ふじのくに酒場”へ向かいます。今日は雪からのスタートでどうなるか心配したけれど無事にイベントが終わって良かったと美香さんの音頭で乾杯して『春の宴 静岡まつり』と言う名の夕食会が始まります。しずおか厳選素材のお店で、黒はんぺんや静岡おでんなどが出てきます。「集会の打ち上げでは皆さんが挨拶していたのであまり食べれなかった」と黒い話も聞きました(笑)。でも、感想を言ってくれてほっこりとしたそう。ここでは“「どこへ行くかはお楽しみ」でワクワクしたこと”をリサーチ。家族でスキーへ行ったことと美香さん。夜中に出発して、子供が起きてはいけない時間に外出して大人気分を味わったそう。「SKi にいるとどこへ行くかわからない」と優里彩ちゃん(^;)。不安もあったけれど、たどり着けたときの幸福感が良いそう。何も計画しないでミズキちゃんと二人で電車に乗っていろいろな処へ行くとサナちゃん。その中でも熱海に行ったこととミズキちゃん。ロープウェイに乗ったり海鮮丼を食べたりしたそう。もっぱらサナちゃんに着いていく派らしい。なかなかサプライズは無いとサナちゃん。親は全部報告してくれるし、自分の生きたいところへ連れて行ってきてくれたそう。感想では、2回目だったけれど舞台の方が慣れているので楽しかったとサナちゃん。1回目より緊張しなかった…というのは嘘で練習で間違えたけれど本番は上手くいったかな？とミズキちゃん。心強い二人が来てくれて、格好良くて頼もしくて楽しんで迎えられると優里彩ちゃん。二人が頑張ってくれて SKi のステージをお贈りできて感謝していると美香さん。静岡で観光しながら歌った記憶が無いので楽しかったからと珍しくお酒を飲んだそう。あっという間にお開きの時間になり、ホテルに戻り翌日に備えました。

2日目の朝はお散歩から。8時15分にロビーに集合しホテル周辺の通りを一周します。ホテルのレディースパックで蒸気のアイマスクがもらえてスッキリ目覚めたと美香さん。ホテル付近のお店にあるテーブル席をこっそり借りて朝ポラを撮影した後、ホテルへ戻ります。朝食会場に入ると和食定食が用意されています。バイキングでは無いのは残念でしたが、「美味しい朝食」をみんなで頂きました。朝の時間もあっという間で、慌ただしく荷物を纏めてチェックアウト。ゲストの制服もあるので前日は荷物が大変だったと美香さん。段ボールに纏めて宅配に託しますが、軽くしようとギターをソフトケースにして来てしまったので送れないらしい。ギターを抱えて「楽しい静岡巡り」に出発しました。駅前に着くと横断歩道の無い大通りが立ち塞がり、エレベーターで地下道へ。人の波に誘われてM階で降りてB1階との短さに驚きながら駅に到着。荷物の預かり所も見つかり足取りも軽く東静岡駅に移動します。ここからはバスで動物園に向いますが、直通バスは出たばかり。あたりを見回すと大きな芝生広場が目飛び込んできます。「ここで撮影会をしましょう」と美香さん。時間を無駄にしません(^^)。木陰から顔を出したり大きな建物を持ち上げたりと伸び伸びとポーズを取っていました。猛獣っぽいポーズも“サッパリパーク”に合っていましたね(笑)。



優里彩・美香

直通バス“動物園に行こう！線”に揺られて日本平動物園に到着。チケットを購入している間にレッサーパンダくじに挑戦する優里彩ちゃん。可愛いぬいぐるみをゲットして入場します。この日はバレンタインフェスでデコレーションされた撮影スポットが用意されていて早速ポラ撮影を行います。肩にぬいぐるみを乗せようとする優里彩ちゃんでしたが、落下したところでパシャリとなってバカップルな写真ができあがりました(^^)。レッサーパンダ館の周りにも写真館の撮影スポットがあり、パンダの帽子や蛇のぬいぐるみを身につけて記念撮影を行います。新聞記事風に印刷されたものをプレゼントされ、ウキウキ気分で動物園を見て回ります。“ヒト”では檻の中に入れるようになっていて、ロープにぶら下がったりして楽しみました。猛獣館ではコマアザラシに癒やされます。動画モードで熱心に撮影する優里彩ちゃんでした。麒麟の前では久しぶりに麒麟ポーズが飛び出しました。楽しい時間はあっという間で、“動物園に行ってきました！線”に揺られて駅に戻ります。KIOSK でうなぎパイを見つけて飛びつく優里彩ちゃん。静岡駅に戻ってデパートの地下に立ち寄ります。ご当地のお土産もたくさん売られていて、お土産タイムが設けられます。何故かデパートの袋が人気だったようだ(^^)。新幹線の時間には少し時間があるので東照宮祈念塔の前で記念撮影。お腹の音が気になるお客さんもいたようだ。こだま 656号に乗り込み、しばらくはお弁当タイムを楽しみます。三島を過ぎたあたりで座席を反転させて、わいわいタイムが始まります。今回のツアーでは、集会のイベントがあるとバタバタしがちだけど、のんびり動物園も行けて良かったと優里彩ちゃん。動物園は久しぶりでエネルギーをもらったそうだ。集会は二人のメンバーも協力してくれて心強かったと美香さん。大きなステージで歌える場所を与えてくれて嬉しいとのこと。観光らしいことも出来て楽しかったそうだ。東京駅についてお別れ握手会を行いツアーは終了。でも、「帰るまでがツアーなので寄り道しないで…」と釘を刺す美香さんでした。



優里彩・美香

